

# ごえん椿の避難路づくり

2014.6.3(火) PM 3:00 ~ 5:30



二年後

memo

南方仮設住宅で育てている椿の芽は毎日すくすく大きくなっています。

ばい 南三陸町志津川地区 上山公園から志津川小学校につながる **山道**

ひと 兵庫県加古川市立平岡中学校の修学旅行生 160名 と 先生方 6

スタッフ 復興みかた会 メンバー 4 (主催)  
佐久林業士 3.  
南三陸町復興推進ネットワーク  
復興応援隊 1.

総勢 **175** 名

南三陸 **椿ものがたり** シリーズ ②②

まずは ① 修学旅行生のみなさんに植樹の趣旨と方法をお伝えしました。  
1クラス(40人)ごと、山に入り街。



② 山に入ったら、手分けして5人で1本の苗木を植えました。  
穴を掘って腐葉土をまぜて苗木を植えて、水をかけて、また土をかけ枯草などでおおってあげたら、完成です☆

③ 植樹を行っている。クラスの先生さんには社務所で **つなみのかみばい** を伝えました。



いつかまた大津波が来たらこの道をまた逃げるにはなるでしょうごえん椿に導かれながら...

④ こうして、無事32本の椿の苗木が山道に完成しました。  
両向きに16本ずつ、小学校の道に辿り、半分まで植えました。



みなさんほんとうにありがとうございます

感謝

↑ あとの半分は、地元のごもろと植えたいと思います

薪材納付

今回のごえん椿は、生徒さんが、アミ虫などを売って集めたお金を基に、地元から買って頂きました。